

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	特別養護老人ホームありすの杜きこ南麻布	施設番号	K-316
-----	---------------------	------	-------

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和5年度)	改善計画 (令和5年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和6年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定があった場合の実施状況 (年4月30日時点)
について	フロアリーダーの能力向上を図り、管理職層が課題解決やチームビルディングといった前向きな業務に注力できる体制構築にする	組織の編成を行い、フロアリーダー制度を廃止する。新たな体制は12ユニットを3つのグループに分け、4ユニット毎に管理者(ケアマネ)を置き負担の軽減を図る。管理者の選定は管理能力に優れている者とした。	①実施済み 2 実施予定 (年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 新体制により、利用者との把握ができチームケアに繋がっている。ケアプランもより具体的なものになっている	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
について	利用者の楽しみな機会をつくるためのさらなる工夫をしていく	コロナ禍で職員の入れ替わりがあり、コロナ前の取り組みを知らない職員が増えたことにより生活の豊かさについての支援方法が分らない。また、人材不足により介護支援で手一杯というユニットもある。しかし、時間を上手に使うことで利用者のニーズに応えているユニットもあるので、各ユニットの取り組みを全ユニットに共有する。頑張っているユニットのモチベーションを上げる仕組みを作る。	1 実施済み ②実施予定 (R6年3月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 ユニット毎に取り組みをまとめ施設内で発表する。他のユニットの取り組みを知りケアに取り入れていく。優れた取り組みには表彰する。	① 実施済み (R7年 3月) 具体的には以下のとおりです。 利用者のニーズに応えた楽しい時間の提供については、自然と各ユニットで企画・実践できた。今後は取り組みの発表をする機会を設け全体に周知する。
について	家族会を開催し、施設運営の理解と協力をお願いしたり、家族の要望などを把握するなどの機会の設定を行う	新体制により、家族との距離も近くなりコミュニケーションの機会を増やす。また、管理者が管轄するユニットに対し要望の取り方を教育する。家族会を計画し実施していく。	1 実施済み ②実施予定 (R6年7月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 家族会は7月20日(土)に決定した。運営の他、介護報酬改定についても分かりやすく説明し理解していただく。	① 実施済み (R6年 7月) 具体的には以下のとおりです。 7月20日(土)13時から開催した。施設運営方針や介護報酬改定について説明し、50人のご家族が参加されました。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。